

給水機能付保水性舗装システム (クーリング舗装)



保水性舗装の持つ温度低減効果を持続的に発揮するシステム

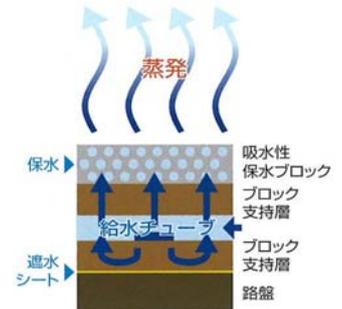
お客様のメリット

- 都市の温熱環境改善（ヒートアイランドの緩和）に貢献します。
- 夏期の晴天が続いた際も給水により舗装面の冷却効果が持続します。
- 太陽光発電と組み合わせると日射量に応じて、給水量を調整できます。
- 自然エネルギー利用やリサイクル材利用など、環境に配慮したシステムです。

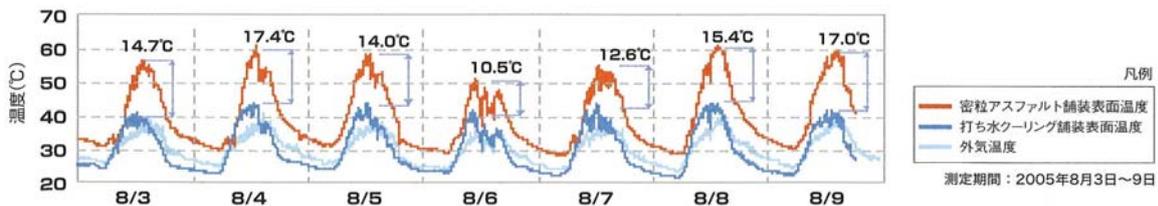
技術の特徴

■保水性ブロックの底面から給水することで、自動的に打ち水効果を発揮できる舗装システムです。

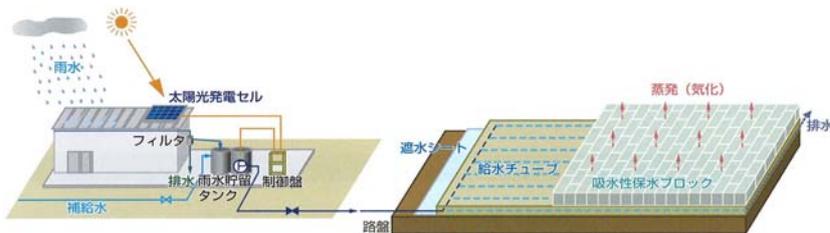
- ・保水性ブロックに含まれる水分が蒸発することにより、気化熱を奪い、舗装面の温度上昇を抑えることができます。
- ・従来の保水性舗装では2日しか続かなかった温度低減効果を持続させることが可能です。



【日本国際博覧会(愛知万博)東ターミナル内における測定結果】



【例：自然エネルギーを活用したシステム】



- ・雨水利用
 - ・太陽光発電
 - ・再生材料
- を利用したシステム

実績・事例



■Olinas



■2005年国際博覧会 東ターミナル

